

四日市港

四日市港は、中部圏の代表的な国際貿易港で、いろいろな船が入り出ています。また、歴史的な名所がたくさんあるほか、ポートビルなど遊びどころもいっぱい。あらためて四日市港を見てみると、今まで知らなかった楽しみ方が発見できます。ぜひみんなで出かけてみましょう。

りりりりりり探検 港の魅力



四日市港 マスコットキャラクター「ポルテ君」

もの知り探検

世界中の船が往来する 中部圏の代表的な港

どんな港？ 取り扱うものは？

「特定重要港湾」に指定 コンテナ取り扱い量は全国9位

全国の港湾千八十八港のうち、外国との貿易で特に重要とされる「特定重要港湾」は二十二港だけです。四日市港は、昭和二十七年にこの港湾に指定されました。取り扱う貨物は、輸出では完成自動車が半分以上を占め、次いで化学薬品、合成樹脂などです。輸入では原油や石油製品、石炭が多く、エネルギー供給基地の役割を担っています。そのほか穀物や塩、綿花、家具などの雑貨も輸入しています。また、コンテナ貨物の取り扱いも盛んで、その量は全国9位です。

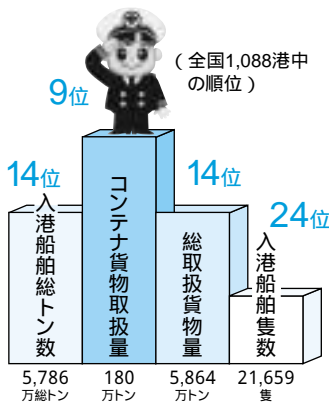
港の管理は、昭和四十一年に市と三重県が設立した特別地方公共団体「四日市港管理組合」が行っています。

いつできたの？

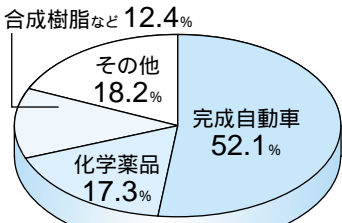
国際貿易港として 今年で1002年

四日市港は、すでに江戸時代には伊勢湾内最大の商業港として栄えていました。明治になると、回船問屋を営む稲葉三右衛門が近代港湾への基礎を築き、明治三十二年（一八九九）には世界の国々と貿易ができる「開港場」に指定されました。それから今年で百二年になります。

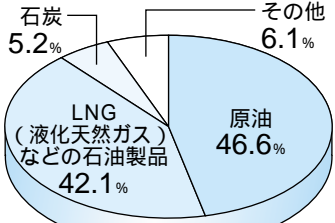
四日市港の全国順位(平成12年)



主な輸出貨物(平成12年)



主な輸入貨物(平成12年)



港で見られる船



【コンテナ船】コンテナを運ぶ船で、貨物船のなかで一番スピードが出ます



【LNG船】家庭用都市ガスや電気を作り出す液化天然ガスを運ぶ船



【油タンカー】原油などを運ぶ船で、貨物船のなかで一番大きい



【自動車専用船】船の中は立体駐車場のようで、一度に約6,500台も積めるものもあります



【タグボート】大きな船が安全に港へ出入りできるよう、押したり引いたりする強力な小型船

ポートビル14階展望展示室に、これらの船の模型が展示してあります。

ポートビル行き終点下車すぐ



開館時間/午前九時三〇分〜午後五時(土曜日は九時まで) 月曜日休館(休日の場合は翌日) 霞

【ポートビル】高さ一〇〇メートル、県下一のノックビルです。館内には展望展示室やレストラン、貿易情報コーナーなどがあり、展望展示室からは、港の様子を眼下に見下ろせるのをはじめ、鈴鹿山脈、知多半島、中部国際空港建設地など、三六〇度の大パノラマが楽しめます。



ポートビルからの展望は360度の大パノラマ

おもしろ遊び探検

交通案内はいつでも近鉄四日市駅から三交バス利用のものです。

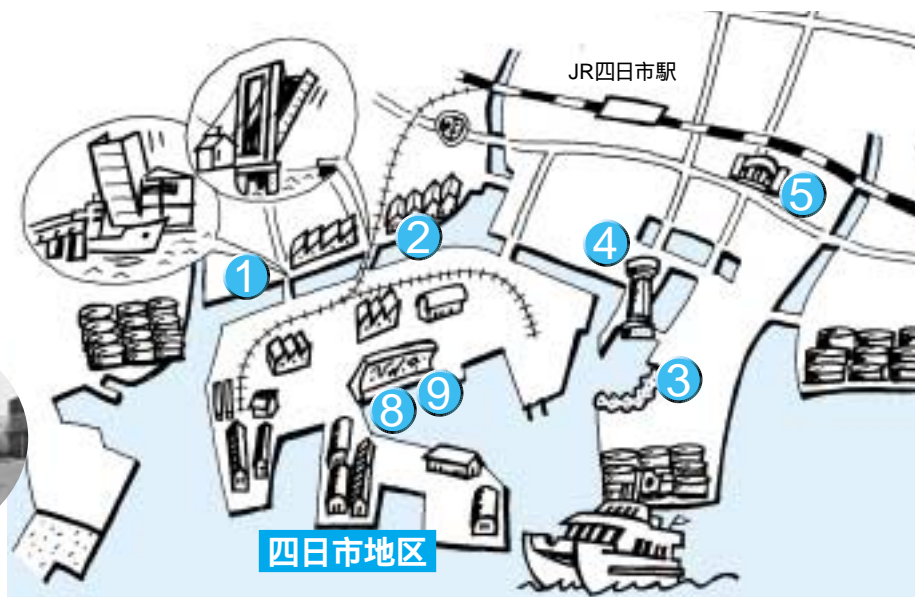
【ボードウォーク】「いなば2」乗り場前の岸壁の海側に設けられています。壁はカラフルな壁画で彩られ、潮風を受けながらの散歩が楽しめます。

【港内遊覧船】「いなば2」が就航。三月から十一月までの火・木・土・日曜日と祝日、港内遊覧しています。四日市港行き「四日市港」下車徒歩三分



シドニー港公園

【公園】ポートビル前には、遊具があるシドニー港公園と芝生や滝がある霞港公園があります。



四日市地区



見て歩き探検

発見！ちよつと珍しい橋や重要文化財の防波堤



臨港橋 千歳運河に架かる橋で、中央部を油圧ジャッキで押し上げて船舶を通します。四日市港行き「四日市港口」下車徒歩1分



末広橋梁 JR四日市港線の橋で、中央部をワイヤーで引き上げて船舶を通します。稼働する跳ね上げ橋としては日本最古で、平成10年に国の重要文化財に指定されました。臨港橋から徒歩2分



潮吹き防波堤 明治26年に造られた「水抜き穴」を持つ防波堤で、高潮の被害から旧四日市港を守りました。平成8年に国の重要文化財に指定されました。四日市港行き「相生橋」下車徒歩5分



稲葉翁記念公園 明治時代に港の基礎を築いた稲葉三右衛門の顕彰碑と潮吹き防波堤の模型があります。潮吹き防波堤の向かい



思案橋 徳川家康が本能寺の変で浜松へ帰る時、海路で行くか陸路かを思案したとされる場所です。「北浜町」から徒歩3分